

暮らしの声を、まちの未来へ

天童市議会議員　半田大介

市議会活動報告

Vol.4

一人ひとりの声を、市政に届けます。

人がつながる笑顔あふれる天童の未来へ

議会で一般質問をしました

皆さまの声をもとに、これまで次のテーマで質問を行いました。

1 中学校部活動の地域移行問題について

質問の主旨

本格的に始まった中学校の休日部活動の地域移行について、生徒が希望する活動が行えているか、家庭や指導者はどんな不安や課題を感じているかなどを検証し、制度の整備や費用支援、指導者確保を進め、子どもの活動機会をどう保障するのか。

市の答弁

実態調査で課題を検証し、認定地域クラブへの施設利用料の減免や活動費支援、指導者確保と関係団体との連携を進める。

2 障がい者就労支援に対する天童市の取り組みについて

質問の主旨

障がい者の就労機会拡大と商工・農業との連携が障がいを持つ方が望む「社会とのつながり」や「企業等の軽作業ニーズの充足」につながると考えるが、企業や農家とのマッチングについてどう考えているか？

市の答弁

庁内連携を強化し、農福連携の周知や仕事の見える化を進めるとともに、障がい者施設への優先調達拡大に取り組んで行きたい。

3 人口減少社会に対応したまちづくりについて

質問の主旨

６万人を切った天童市の人口減少問題について、地域経済や雇用、町内会など地域コミュニティに与える影響をどう捉え、若者の定着やＵターンを含め今後どのような対策を進めるのか。

市の答弁

労働力不足や税収減、地域の担い手不足などを見込み、移住・定住や雇用創出を進め、次期総合計画等に施策を反映する。

日頃の活動から

地域の皆さまとの対話を重ね、現場の声を市政につなげていきます。



町内会での清掃活動



地域の方からの声へ対応



子ども会イベントの開催



若手世代との交流会参加

これからも、皆さまの声を大切に、住み続けたいまちづくりに取り組んでまいります。

地域の皆さまからの声が市に届きました

歩道の点字ブロックが補修されました。

見落としがちな課題には視点を変えてきめ細やかな対応を



点字ブロックの破損で目の不自由な方が危険ではないかとの声を受け、現地を確認し、担当課に相談し、補修が実施されました。

市では数年ごとに点検・補修していますが、交差点や車の出入りが多い場所では想定以上に傷みが進むこともあるとのことです。今回の経験から、当事者でなければ見過ごしがちな「視点の転換」の重要性を実感しました。地域の課題は誰かの困りごとから始まります。声を聴き、一歩立ち止まって別の視点で見直し、行動につなげることで少しずつ良くなる。今後も“目線”を変え、小さな声や見落とされがちな課題解決に向け活動していきます。

天童市議会議員 半田 大介

プロフィール

出　身	1975年1月 天童生まれ・天童育ち
家　族	妻・3人の娘・2匹の猫
学　歴	天童市立中部小学校 天童市立第二中学校 日本大学山形高等学校 上武大学
職　歴	県内 IT・OA 機器販売会社勤務 有限会社新星電器勤務
議員歴	2023年9月天童市議会議員選挙に当選（1期目） 会社員として働きながら、 天童市議会議員として活動しています



活動の考え方

～ 天童の未来のために、大切にしていること ～

1. **できない理由を言う前に、やれる方法を考える**
   課題に向き合い、前向きに解決策を探します。
2. **利己主義ではなく利他主義**
   自分ではなく、多くの人の利益や幸せを考えて行動します。
3. **課題を他人事ではなく自分事として考える**
   地域の課題を自分自身のこととして受け止め、改善へつなげます。
4. **前向き・ポジティブ思考ですべての活性化**
   天童の魅力を引き出し持続可能で活気のある天童市を目指します。

主な活動・経歴（抜粋）

- ☑ 天童商工会議所青年部で地域活動に取り組み、「新しい地域文化の創造」に向けて活動
- ☑ 平成鍋合戦の実行委員長を2度務める
- ☑ 天童南部小 PTA 会長など、次世代の子どもたちのための活動
- ☑ 子育て現役世代として、天童の魅力と住み続けたい街づくりに取り組む
- ☑ コロナ禍における飲食店支援として、商工会議所テイクアウト用ホームページ制作に協力
- ☑ 主な役職歴：天童商工会議所青年部会長 / 山形県商工会議所青年部連合会会長 / 天童南部地区子ども育成会連合会会長 / 交通安全協会第一支部青年部長　など

これからも
皆さまの声を
市政に届けます！



ご意見・ご相談はこちら

公式ホームページ　www.handadaisuke.com

天童　半田大介　検索

人がつながり笑顔あふれる天童市の未来へ